2006 年 9 月 1 日

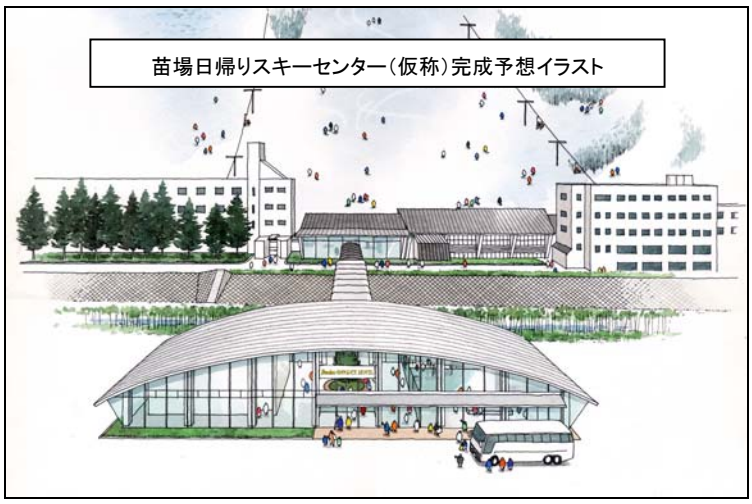
苗場スキー場　開業 45 周年

日帰りユーザー施設のオープンで、みんなが快適で楽しい「Naeba」へ

『苗場日帰りスキーセンター（仮称）』

本年 12 月 23 日　開業予定

1961 年に『苗場国際スキー場』としてオープンし、本年 12 月で開業 45 周年を迎える苗場スキー場。
そんなメモリアルイヤーにふさわしい、『苗場日帰りスキーセンター（仮称）』 がこの冬、誕生します。



この冬、新潟県湯沢町、苗場スキー場に、待望の『苗場日帰りスキーセンター（仮称）』が誕生いたします。日帰りユーザーにとっても快適なスキー場でありたい。そんな思いで建設いたします。また、それは宿泊ゲストスペースの混雑緩和にもつながります。

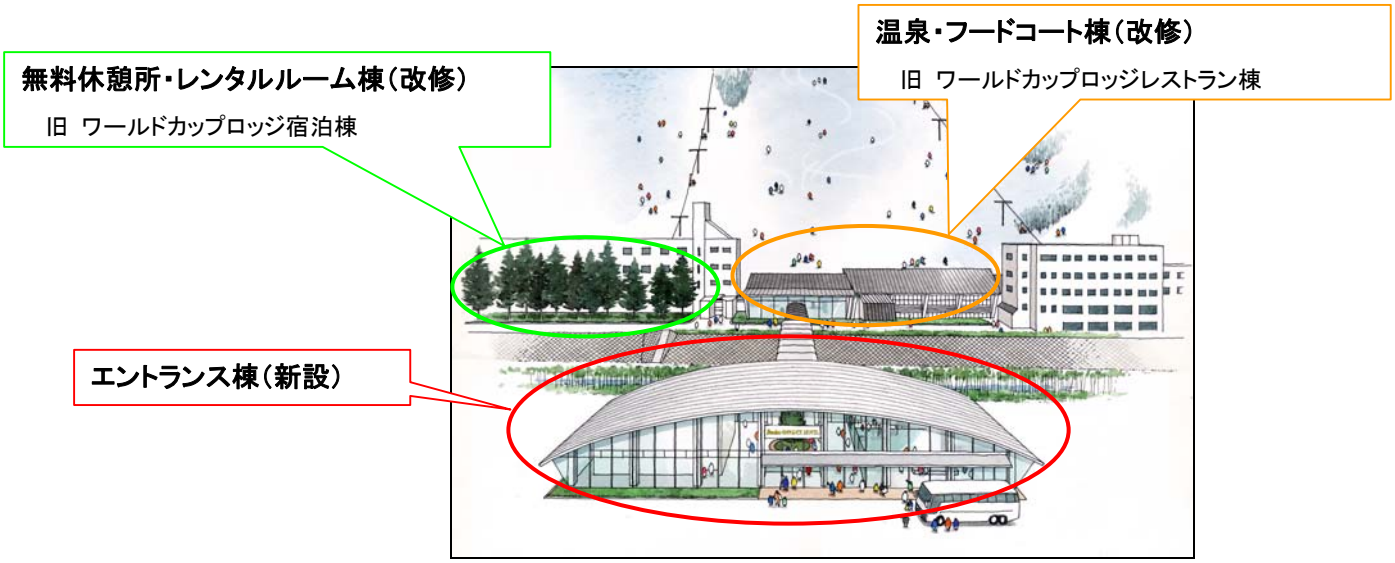
【コンセプト】

1973 年（日本初）、1975 年と苗場で FIS ワールドカップが開催されました。その際、大会レセプション・表彰式、選手宿舎として使用されたのが、おなじみの『ワールドカップロッジ』です。この度、『苗場日帰りスキーセンター（仮称）』を建設するにあたり、現在まで日本のスキー史と共に歩んできた歴史的建造物『ワールドカップロッジ』の建物を最大限に生かし、かつ、日帰りユーザーのニーズに応える『高機能で快適』な設計にこだわりました。また、ウィンタースポーツは「滑るのは好きだけど、道具が多くて面倒くさい･･･」。そんな声にお応えするため、『手ぶらで・気軽に・ゆったりゆっくり』のエッセンスをいたる所に盛り込みました。

【建設予定位置】



【全体完成予想イラスト】



【設計・施工】 株式会社 竹中工務店

【工期・開業日】 2006 年 9 月～12 月、12 月 23 日開業予定

【総工費】 約 6 億円

1. エントランス棟 《新設》

※旧　スキーハウスに代わる建物



【更衣室・トイレ】

《時間》 24 時間オープン （時期により変更になる場合もございます。）

苗場スキー場に到着後、『街着』から『スキーウエア』へ快適に着替えが出来るよう、更衣室をご用意。

更衣室内には、プライバシー保護のため、カーテン付ブースを設けます。

●温水洗浄便座、多目的トイレ完備

●大型コインロッカー40 口予定

※ヘアドライヤー付のパウダーコーナーも完備いたします。

【待合室】

《時間》 24 時間オープン （時期により変更になる場合もございます。）

お帰りの際、『街着』に着替えた後、雪に濡れることなく、バスや送迎車を待つことが出来ます。

大きなガラス窓越しに車を待てるので、乗り遅れの心配もなく安心です。

●約 70 席予定。

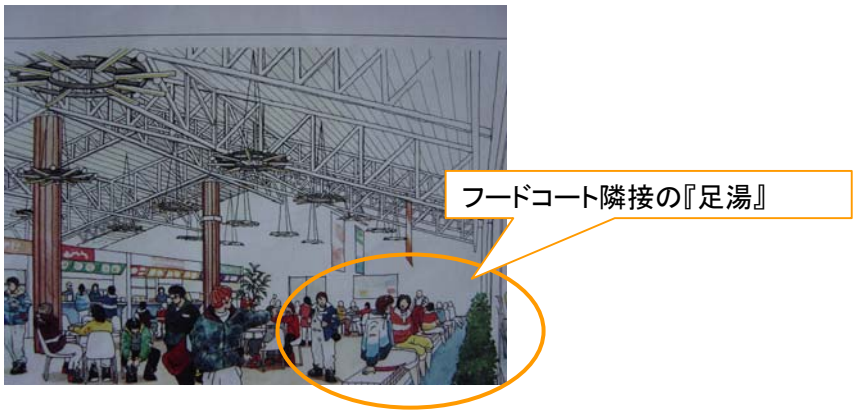
【コンビニエンスストア・おみやげ売店】

《時間》 7:00～22:00

おにぎりやお弁当、スナック菓子、ドリンク他をご用意。お帰りの際には郷土色あふれるおみやげをぜひどうぞ。

2. 温泉・フードコート棟 《改修》

※旧　ワールドカップロッジレストラン棟（セガアミューズメントフェスタ）



【インフォメーションカウンター】

《時間》 7:00～21:00 （時期により変更になる場合もございます。）

リフト券うりば、催事のご案内、スキースクール受付など、お客さまの利便性を考え、1ヵ所のインフォメーションカウンターに機能を集約いたします。

【温浴施設】

《時間》 13:00～24:00

既存の温泉露天風呂に新たに内湯（温泉）を新設いたしました。これにより、温浴施設の混雑緩和を図ります。ご宿泊者も日帰りユーザーも天然温泉を存分にお楽しみください。

●料金　　お一人さま　¥500

●既存（男女共）　　露天風呂 24 ㎡、洗い場 10 ヶ所

●新設（男女共）　　内湯 11 ㎡、洗い場 6 ヶ所

【足湯】

《時間》 7:00～24:00

スキー場でのトラブルで多いのが、ブーツの不具合により発生する『足冷え』症状。日本全国、温泉街ではよく見かけますが、苗場ではスキーセンター内に『足湯』を設けました。もちろん、天然温泉を使用していますので、芯までポカポカです。いつでも気軽にご利用いただけるよう、フードコートの一角に設けました。

●料金＝無料

●最大 20 席予定

【フードコート】

《時間》 7:00～24:00

ゲレ食の代名詞 『高い・遅い・マズイ』を覆したい・・・。フードコート造りの目標をそこに置きました。開放的なフードコートには、4 つの料理カウンターがあり、ゲレ食の定番、ラーメンやどんぶり、手軽なファストフードなどに加え、厳選素材に手間暇をかけた“ちょい高”メニューもご用意。食事メニュー選びは『滑り』以外のもう一つのお楽しみです。さらには、夕方以降はメニューをガラリと変え、居酒屋風レストランとなります。お風呂上りやアフタースキーに、仲間とおしゃべりをしながら、楽しいひと時をどうぞ。

●フードコート席数　約 300 席

【レンタルコーナー】

《時間》 7:30～22:00

「レンタル用具はモデルが古くて、おシャレじゃない」。そんなお客さまの声を解消。
この度、『苗場日帰りスキーセンター（仮称）』内に出来るレンタルコーナーでは、今人気の海外ブランドを導入し、レンタルのイメージを一新いたします。もちろん、ご用意するモデルは 2007 シーズンの最新型を取り揃えます。これぞまさに「BRAND VIKING（ブランドバイキング）」！ブランドを色々選べる楽しさが加わります。
さらには、時間内ならいつでも交換可能なフリーチェンジシステムを採用。ご購入前に色々なブランドやモデルの試乗をしたい方もこのシステムを使えば安心です。

●スキー 約 400 セット / スノーボード 約 600 セット
●スキー・スノーボードセット 各¥4,000（1 日）

【トイレ・更衣室】

《時間》 7:00～24:00

温水洗浄便座はもちろん、ベビーベッドやベビーチェアも備え、また、女性には特にうれしいヘアドライヤー付のパウダーコーナーもご用意。さらには、バリアフリーの多目的トイレもあります。

3. 無料休憩所・レンタルルーム棟 《改修》

※旧 ワールドカップロッジ宿泊棟

【無料休憩室】

《時間》 10:00～17:00 （時期により変更になる場合もございます。）

靴を脱いで小上がりで休憩できる、無料休憩スペースです。なお、早朝到着のバスでご来場された方はこのスペースで仮眠も可能です（4:00～9:00 予定）。

【レンタルルーム】

《時間》 8:00～17:00

プライベートルームとして日中ゆったりとご利用いただける貸切りデイユース専用のお部屋です。
テレビ、ソファー、トイレ、シャワーを備えており、カップル・グループ・ファミリーなどで、使い方自由自在。

●ご予約方法 インフォメーションカウンターにて
●料金 1 室 1 日￥10,000 （20.4 ㎡）

【マイロッカーシステム（シーズン会員制）】

《時間》 7:00～22:00

シーズンリフト券をお持ちの方、また、苗場のヘビーユーザーには特におススメ！
板やウエアなど、かさむ道具をシーズン貸切りの自分専用ロッカーに保管できます。空調も整備されているので、濡れたブーツやグローブ、ウエアもそのまま乾燥・保管できます。『手ぶらで来て、また、手ぶらで帰る。』 気軽にスポーツクラブへ出かける感覚で、苗場を思う存分満喫できます。

●シーズン会員料金 未定

【キッズルーム・授乳室】

《時間》 10:00～17:00

悪天候時、小さなお子さまが室内で遊べるよう、無料の遊具スペースを設置。また、隣には給湯器を備えたドア付『授乳室』もご用意。赤ちゃん連れのお母さんも、ゆっくり安心してご利用いただけます。

●料金　無料

【チューンナップコーナー】

《時間》 8:00～21:00

滑りにこだわるユーザーから支持をいただいているチューンナップショップ「＠ampワックス＆チューン」がここにもお目見え。その日のゲレンデコンディションに合わせたこだわりのチューンナップ技術で滑走面を甦らせます。なお、事前にご発送いただければ、使用日までに仕上げることも可能です。

●料金　¥2,000～¥3,500　ほか

【ショッピングモール】

《時間》 10:00～21:00

最近注目を浴びているウエアブランド“スパイダー”を多数取り揃えた「ブラックダイヤモンド」をはじめ、
自分だけのオリジナルTシャツが作れる「マークショップ・フォーティー」など厳選ショップが6店舗あります。
まさに、苗場のセレクトショップ通りです。

※施設・営業内容は 9/1 現在のもので、今後、一部変更となる場合もございます。

＜お客さまのお問合せ先＞

苗場スキー場・苗場プリンスホテル　営業係

TEL.(025)789-2211